

私は今回のコロナは大災害だと思うんです。
 何が一番恐ろしいかと言うと、皆さんは私にとって脅威なんです。
 そして、皆さんにとって私は脅威なんです。
 だから距離を開けろ、マスクをしろ、手を洗え、窓を開けろ、なんです。
 人間は皆、親密になりたくて仕方ないと思うんです。握手して親密になりたいのになれない。
 やっちゃいけないというのが、このコロナの一番恐ろしいところなんです。
 子供達だって学校へ行きたい、友達と仲良くなりた、クラスと一緒に顔も知らない、という子も
 実際にいるんですよ。うちの会社も、今の私は新入社員の顔なんかマスク越しにしか知らない。
 そんな状態って本当に恐ろしい事だと思うんです。
 そういう意味で、このコロナ禍は100年に一度の大災害じゃないかと思っています。

1月～2月例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 1月25日 卓話 堀 信一 君 (交代) 第7回定例理事会
- 2月 1日 フォーラム(国際奉仕部門) 委員長 昼馬義宏 君
- 2月 8日 卓話 古川友治 君 第8回定例理事会
- 2月15日 卓話 番匠谷光晴 君
- 2月22日 卓話 担当者調整中

☆ お願い ☆

卓話ご担当の会員様は、例会前日の午前中までに、卓話タイトルと
 プロジェクター等の機材準備の有無を事務局までご連絡下さい。
 宜しくお願い申し上げます。



第1133例会

ニコニコ箱 ¥ 5,000

今年度累計 ¥386,000

第 1 1 3 3 例会出席報告

総 会 員 数	18名
名 誉 会 員 数	4名
出 席 計 算 会 員 数	18名
出 席 席	11名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	7名
出 席 率	61.11%
前 回 出 席 率	66.66%



☆皆出席テーブル M1	☆メイクアップ なし
☆ビジター なし	

第 1 1 3 4 例会

2022年 1月25日

関西国際空港ロータリークラブ



Vietnam Airlines B787-9

写真提供・解説: 元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様

新型コロナウイルスの世界的流行に伴う旅客便の大幅減便と、貨物輸送の需要増加に対応するため、旅客機で貨物のみを輸送する「ベリー便」が増えています。ベリーとはお腹を意味しますが、旅客機のお腹の部分にあたる貨物室を使い貨物輸送を行うので、ベリー便と呼ばれています。これは、ベリー便として運航されているベトナム航空のB787-9です。



次 例 会

第 1135 回

2022年2月1日

《 フォーラム 》
「国際奉仕部門」

担当: 国際奉仕委員長
昼馬 義宏 君

今週のプログラム

《 卓話 》

「飛行機はアブナイ」

担当: 堀 信一 君

今週のロータリーソング

R-O-T-A-R-Y

R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary;
R-O-T-A-R-Y
Is known on land and sea;
From North to South,
from East to West.
He profits most
who serves the best;
R-O-T-A-R-Y
That spells Rotary;

本日のメニュー

Today's Soup
キャベツとキノコのほっくりスープ
Main plate
鶏もも肉トマト煮込みの
グラタン仕立て
パン2種&バター
コーヒー

R.I.第2640地区
関西国際空港ロータリークラブ

事務局
〒549-0001
大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
ホテル日航関西空港内
TEL 072-455-4766
FAX 072-455-4767
e-mail kankurc@rhythm.ocn.ne.jp

例会 毎週火曜日 12:30
ホテル日航関西空港内
(『ジェットストリーム』)
TEL 072-455-1111

会 長 高橋克広
幹 事 宮内良平
会報委員長 昼馬義宏
会報委員 筒井敦子
片平 聡

四つのテスト

真実か
どうか
みんなに
公平か
好意と
友情を
深めるか
みんなの
ために
なるか
どうか



奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために

国際ロータリー2021-2022年度会長
ジェカール・メータ
2021-2022年度
国際ロータリーのテーマ
「奉仕しようみんなの人生を豊かにするために」

先週例会報告

関西国際空港ロータリークラブ

第1133回例会 1月18日

会長報告

先週の3クラブ合同新年例会では、皆様ご出席いただき有難うございました。さて、この土日に大学入学共通テストがありました。毎年ニュースの映像で雪が降っている中、受験しに行く学生を見ますが、この時期はいつも厳しい寒さに見舞われます。東大では、高2の学生が刃物で切り付ける事件がありましたが、被害に遭われた高校生が可哀想でなりません。この日のために一生懸命努力してきて、いざ本番を目前に事件に巻き込まれ、試験すら受けられないなどを考えると本当に可哀想です。まだまだ受験シーズンが続きますが、模倣犯が現れないことを祈ることと、もっと家庭や学校、特に家庭の中で道德教育の時間を増やして欲しいと思います。親は子供が勉強し、良い成績を収めてさえおればいいんだと思わないことが重要だと思います。勉強も大事ですが、人に対する思いやりや自分自身も痛みを知るとかそういうことが欠落している子が多いのではないかと危惧しております。共通テストの話題に話を戻しますが、今回のテストは非常に難しかったそうです。予備校などの予想では、センター試験を含む過去の平均点で今回は最低点だったとの予想です。多くの受験生の人たちも落ち込んでいるかも知れませんが、逆境に立ち向かう勇気が試されているんだと思って、踏ん張って欲しいなと思います。最後に、あっという間に確定申告の時期になりました。来月早々から確定申告の無料相談会が各地で始まります。よりによってこのような時期に感染者が増加傾向にあり、昨年同様やきもきしながら無事に相談会が終了することを祈っております。今回を含めあと2回無料相談会の責任者として頑張ろうと思います。心の叫びです→『コロナのばかやろー！』

会長 高橋 克広 君



幹事報告

【回覧】

- ◎地区大会記念ゴルフ大会・出欠表
 - 日時：3月9日(水)午前6時45分～登録開始予定
 - 午前7時30分～トップスタート
 - 場所：大阪ゴルフクラブ(大阪府泉南郡岬町)
 - 参加費用：参加登録費 10,000円
 - (プレイ費は各自フロントにてご精算下さい)
 - 参加人数：200名
 - ※詳細は回覧をご覧下さい。事務局からもメールにてご案内しております。

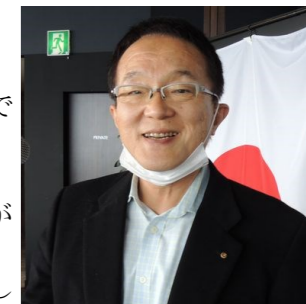
- ◎血液センターニュース
- ◎アイカ・泉佐野地球交流協会機関誌
- ◎英語版ROTARY 1月号
- ◎泉佐野市会議所月報 1月号



フォーラム

《 職業奉仕部門 》

職業奉仕委員長 向井 新 君



先ほど、高橋会長から受験の話がございました。私の好きな方の一人に日本電産の永守重信会長がいらっしゃいますが、「これからはIQの時代じゃなくてEQの時代や。」と関西経済同友会で仰っていました。この方は6畳一間で従業員4人から事業を始めました。そして、1兆円を超えた時に「10兆円の会社にする。」と仰ったんです。その時に皆「アホか。10兆円で何を言うてるねん。」と言いましたが「いや、僕は6畳一間の時から1兆円と言ってた。」と仰ったんです。この方も、最初は 대기업と同じようにブランド大学出身者を雇いましたが「からっきし役に立たなかった。」と仰ってるんです。これからはEQが大事だという事で、現在は京都先端科学大学の理事長をされています。ここは偏差値など関係ない、入学は誰でもどうぞ、その代わり簡単に卒業はさせない、という大学だそうです。これからこの大学がどうなっていくのか私も楽しみにしています。うちの会社でも、大勢いるわけではありませんがブランド大学出身の従業員がいます。確かに検索能力等は長けているのですが、仕事が抜群に出来るか？というのと、それほどでもないように感じます。そういうわけで、これからはEQの時代が来るのかなと思っております。「あのね。」はまさにそれなんです。知識とか計算が早いとかそういう事は関係ない。どう感じたか。自然を見てどういう風に表現しているとかか、そういう事が大事だと思っています。次にコロナです。年末年始、様々なイベントがありまして、感染の心配も多少したのですが、何とか無事に何事もなく終わりました。ただ、うちの従業員も少しずつ休む人が増えてきております。コンプライアンスの問題もあるのですが、このまま続々と従業員が休んでしまうとお店を閉めないといけなくなる。こうなってくると休み方も変えないといけなく。政府が言うように皆が休みを取っているとエッセンシャルワーカーがいなくなってしまう。これは本当に困ります。職業奉仕の話です。うちは親睦ばかりやっているように思えますが、れっきとした奉仕団体です。私の会社は久米田にも店があるのですが、ある日従業員に「私達は本当に地域のお役に立っているのでしょうか？」と聞かれた事があります。なかなかええとこ突くなあとと思ったのですが、その時に私はこんな事を言いました。「今度のお盆に1回店休んでみよう。電話番する人だけ出て来い。」と。うちはお盆が一番忙しいんです。「1本も電話がかかって来なかったら、うちは多分役に立っていないからもうやめよう。多分電話の山やと思う。こんなお盆に休んで何してるんや、という電話がいっぱいかかって来るよ。」と言いました。お盆の時は、このあたりのお家の仏壇にはうちのお菓子の包みが一つや二つ必ずありますから。結局は皆で話し合っただけで結局実験はしなかったのですが、職業奉仕とはこういう事なのかなと思います。ロータリーの「職業を持って奉仕する」という考え方は素晴らしいと思うんです。だいぶ前になりますが、うちの会社の工場を見学してどうやってお菓子を作っているか、点鐘を持って行ってうちの会社で例会をした事があります。これも職業奉仕の活動の一環でした。コロナの話に戻ります。いつ頃収束するのか。このままずっと自宅待機、自粛が続いていくと経済が本当に回らなくなります。今年の「あのね」で4152通、応募がありました。その中で、学校が選んだ300通あまりの文章を、夜中までかかって読みました。これが本当に楽しいんです。今年はコロナの事を書いてくる子が多いだろうと思っていましたが、マスク生活を題材にした5人程度でした。学校でも色々大変な思いをしているはずなのに、コロナを題材にしている子が殆どいないんです。過去に大戦争、大恐慌、大災害、この3つで多くの会社は潰されました。私の世代は、戦争の話は聞いていたけど実際に体験したわけではないのでよく解りません。大恐慌は、バブル崩壊で身をもって体験した方は多いと思います。沢山の地元の会社が消えていきました。本当に惨い不況だったと思います。